

「生きる力と絆の埼玉教育プラン」

【基本理念】豊かな学びで未来を拓く埼玉教育

学校経営の基本理念

児童一人一人を大切にせる教育の推進

目指す学校像

笑顔と感動にあふれ、
児童一人一人を大切にし、夢を育む学校
＜伸ばしたい心＞

- 自主の心：よりよい自分を求め進んで取り組む心
(自学・自立・自律)
- 大切な心：人を思い尊重し人のために行動する心
(感謝・利他・忠恕)
- 挑戦の心：失敗してもくじけない強い心
(継続・忍耐・貫徹)

令和5年度 大相模小学校スクールプラン

学校教育目標 「自ら学び 生活する子」
進んで学ぶ子 豊かな心を持った子 明るくたくましい子

目指す児童像

主体的に学び、
よりよい自分を求め 努力する 心豊かな児童

- 【知】・自分の考えをもち、自分の言葉で表現することができる子
・学習したことを活用することができる子
・課題に根気よく取り組み、やり抜こうとする子
- 【徳】・お互いのよさを認め合い、自分や友達を大切にする子
・元気な挨拶や返事、望ましい言葉遣いができ、人とかかわりを大切にする子
・自分のために、そして人のために行動できる子
- 【体】・進んで外遊びや運動をして体を鍛える子
・生活や学習の決まりを守り、自分の役割を果たす子
・健康や安全に気を付けて生活する子

目指す教師像

熱意・誠意・創意あふれる教師

“志を一つに、チーム大相模”

- ・学び続ける教師：授業力を高める(わかる・できる・伸びる授業)
 - ・寄り添う教師：子どものよさを認め、可能性をのばす(自己肯定感)
 - ・姿で示す教師：自ら行動し、模範を示す(率先垂範・師弟同行)
 - ・豊かな人間性のある教師：子どもや保護者に笑顔で誠実に対応する
 - ・協働する教師：一人一人が組織の中で貢献し、支え合い、協働する
- ＜行動の基本＞
「時を守り 場を清め 礼を正す」 「凡事徹底」

基本方針 ・組織体として全教職員で子どもたちを育てる ・授業で、子どもたちに力をつける ・教職員一人一人は指導力の向上に努める ・家庭・地域との連携・協力を推進する

「できる・わかる・伸びる」 学ぶ楽しさと喜びを実感させ、確かな学力を育む

- ・「1 単元・1 時間」の学習の課題の明確化とねらいに沿った振り返りの時間の確保
(見通しをもった学習と振り返りで伸びを実感できる授業づくり)
- ・授業で個の学び(自分の考えをもち) 時間と集団の学び(自分の考えを深める) 時間の確保
- ・身に付けたことを活用する場の設定(言葉でわかりやすく伝える活動)
- ・個に応じた指導の徹底と見届け
- ・基礎基本の徹底(できるだけ繰り返し指導する・ぐんぐんタイム)
- ・ノート指導の徹底(自分の学習のまとめや振り返りを書く活動)
- ・授業規律の徹底(挨拶、立腰、話し方、聴き方、学習準備)
- ・家庭学習の習慣化(10分×各学年+10分)
- ・ICT機器を活用した授業の充実(調べる活動、自分の考えを発表する活動)
- ・言語活動の充実による伝え合う力の育成
- ・調査結果を生かした学力の向上及び教師の授業力の向上
- ・校内授業研究による教師の授業力向上(各学年1回)

規律ある態度を身につけさせ、豊かな心を育む

- ・「時を守り 場を清め 礼を正す」の徹底
- ①正しい廊下歩行の徹底(右側を静かに歩く)
- ②場に応じた集団行動の徹底(全員が集まる場の行動「静かに移動・静かに待つ」)
- ③「無言清掃」の徹底と見届け(師弟同行・清掃が行き届いた大相模小)
- ④あいさつ・返事・望ましい言葉遣いの徹底
- ・笑顔と感動あふれる学年学級経営(積極的な生徒指導の推進)
- ①認め合い、助け合い、高め合う集団づくり
- ②毅然とした指導と粘り強く温かな指導の徹底
- ③所属感と自己有用感が感じられる取組の推進
- ・道徳授業の工夫改善
- ・不登校の未然防止と解消(欠席日数の的確な把握と早期対応、関係機関との連携)
- ・縦割りグループ活動を通しての豊かな人間関係づくり
- ・読書活動の推進と学校図書館の活用(ベストリーダー賞と朝読書)
- ・特別活動の充実(話し合い活動・挨拶運動など)

生涯に活かせる健やかな体を育む

- ・体力づくりの推進
- ①力いっぱい運動し、汗をかく体育授業の工夫
- ②外遊びの奨励
- ③教科外体育の充実
- ・健康づくりの推進
- ①早寝・早起き・朝ごはんによる規則正しい生活リズムの定着
- ②学校給食を通じた食育指導の推進
- ③学校保健委員会の充実

指導の徹底と
見届け

地域とともにある学校づくり

- ・PTA、学校応援団、おやじの会(いちょう会)等の連携・協働(外部講師)
- ・授業や体験活動へのPTAなどの地域人材の活用
- ・積極的な学校公開(学校公開、授業参観、学校行事、体験活動)
- ・魅力的な授業参観と懇談会の実施(保護者への道徳の授業公開)
- ・個人面談・教育相談による信頼関係の醸成と構築
- ・学校だより・学級だより、HP更新、学校メールによる情報発信
(子どもの頑張り・よさを伝える)
- ・地域行事への積極的参加
- ・外部関係機関との連携(保育所(園)、幼稚園、中学校、大学、学童保育室、地区センター子ども110番の家、交通指導員、自治会、防犯パト等)
- ・実効性のある学校運営協議会の運営

安心・安全で、潤いのある学校づくり

- ・定期・臨時・日常の安全点検と迅速な修繕
- ・感染症の感染拡大防止対策の徹底
- ・備品や情報の整理整頓の徹底
- ・安全な登下校の指導の徹底(登校指導、下校見送り、通学路点検)
- ・交通安全教室や避難訓練の実施による意識高揚、危険回避や危機対応スキルの向上
- ・人権・生命尊重の教育
(いじめの根絶・体罰の絶無・暴力暴言の絶無)
- ・花と緑あふれる環境の整備
- ・潤いのある掲示(子どもの様子、成果、変容が分かる掲示、季節感、適時性、温かさが伝わる掲示)

特別支援教育の推進

- ・児童理解会議による情報共有と共通理解、共通行動
- ・特別支援教育コーディネーターを中心とした保護者との連携と教育相談体制の充実
- ・発達障害等を理解するための教職員の研修の充実
- ・交流学習の推進
- ・授業のユニバーサルデザイン化(全ての子どもへの効果的な学習支援と指導の推進)

小中一貫教育の推進 「夢に向かって輝く児童生徒の育成」 ～主体的・対話的で深い学びをとおして、自己の未来を拓く学力と自己肯定感を育む～

- ・第二期の小中一貫教育の研究の推進
- ・9年間を見通した連続性のある系統的な指導(授業規律の徹底・規範意識の醸成)
- ・授業における自己肯定感の高揚